



年度の事業報告書

平成22年5月21日から平成23年3月30日まで

法人名 特定非営利活動法人

特定非営利活動法人  
児童青少年自立援助センター広島

1 事業の成果

- 以下の事業を行うための準備活動と、県立広島学園修繕事業等を行った。
- 児童福祉法に基づき、児童自立生活援助事業に取組むに伴い、自立援助ホームの設置検討会を広島県と広島市と、県庁にて三者協議を行った。
- 自立援助ホームの設置活動及び設置場所を広島市内とする事を決めた。
- 設置活動に際して中村理事と、椎葉社員が再任で就任する事と、活動資金が会費と寄付金で賄えない事から、椎葉から300万を無利子で借り入れる事に、

2 事業の実施に関する事項

法人通常理事会において承認を得られた。(平成22年6月6日)

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位：千円)
① 児童自立生活援助ホームの設置及び事業を行うための準備 (児童自立生活援助事業)	・広島県及び広島市と設置検討会を行った。 ・設置場所を広島市とし設置物件の選定を行った。 ・地域自治体と協議した。 ・自立援助ホームの作成の職員雇用の準備等。	(A) 平成22年3月21日から平成23年3月31日 (B) 広島市内6区18地域にて行った。 (C) 専任活動者2名。その他時々3名補助。	(D) 広島県下及び全国を対象児童。 (E) 未知名数 児童福祉法の定めでは全国を対象児童。	2700
② 広島県立広島学園内施設修繕事業。	・県立広島学園小校舎の床タイル壁、掲示板天棚、仮技術室の扉の戸等の修理。 ・自立寮の網戸の取替等 在園児童及び職員を含めて体験学習として行った。	(A) 平成22年8月1日に自立寮の網戸の取替、平成23年2月20日に本校舎を行った。 (B) 県立広島学園 (C) 法人職員2名 広島学園不詳	(D) 広島学園の在園児童及び県立広島学園者である広島県。 (E) 不明	1250
③ 広島市児童相談所下着等の支援事業。	・広島市児童相談所内の一時保護所で生活する児童の衣類下着等を会員会費にて4万円が寄付下。	(A) 平成23年2月16日に2回行った。 (B) 広島市児童相談所 (C) 1名	(D) 広島市児童相談所一時保護児童。 (E) 不明	40
④ その他 共同事業等	・県立広島学園行事参加。 ・おとし日本広島行事参加。	(A)(B)(C) 略 (A)(B)(C) 略	(D)(E) 略 (D)(E) 略	25 120

# 決算報告書

## 第 1 期

自 平成22年 5月21日

至 平成23年 3月31日

特定非営利活動法人  
児童青少年自立援助センター広島

## 22年度 特定非営利活動に係る事業 会計 収支 計算書

平成22年5月21日から平成23年3月31日まで

特定非営利活動法人 児童青少年自立援助センター広島

単位:円

科目・摘要	金額		
I 収入の部			
1 入会金・会費収入			
入会金	70,000		
会費	79,000	149,000	
2 財産運用収入	0		
3 事業収入			
児童自立生活援助事業収入	0		
学校における文化教育などの支援事業収入	0		
企業連携型相談援助事業	0		
その他、本法人の目的を達する為に必要な事	0	0	
4 寄付金収入			
野村浩氏(理事)	200,000		
寄付金収入 椎葉氏(正会員)	666,015		
寄付金収入 武田裕春(理事)他3名	120,000		
5 その他の事業会計からの繰り入れ	0		
6 雑収入	0		
当期収入合計(A)		1,135,015	
前期繰越収支差額		0	
収入合計(B)			1,135,015
II 支出の部			
1 事業費			
児童自立生活援助事業(施設設置活動費)	753,007		
広島県立広島学園修繕事業	1,250,000		
学校における文化、教育などの支援事業	120,000		
児童福祉施設支援事業	65,000		
児童虐待防止推進事業	0	2,188,007	
2 管理費			
・役員報酬	0		
・人件費	1,460,728		
・会議費	50,400		
・通信費	320,980		
・印刷文通費	36,300		
・消耗品費	78,600		
・賃借料	0		
・水道光熱費	0		
・雑費	0		
3 予備費	0		
当期支出合計(C)		1,947,008	
当期収支差額(A) - (C)			△3,000,000
次期繰越収支差額(B) - (C)			△3,000,000

注1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4でお願いします。

注2  の部分には「特定非営利活動に係る事業」又は、その他の事業を行う場合にあっては「その他の事業」と記載し、事業毎に区分して別葉で作成して下さい。

22年度 特定非営利活動に係る事業会計 貸借対照表

23年 3月31日現在

特定非営利活動法人 児童青少年自立援助センター広島

単位:円

科 目 ・ 摘 要	金 額		
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金預金	0		
未収入金	0		
.....	0		
流動資産合計		0	
2 固定資産			
土地	0		
建物	0		
什器備品	0		
.....	0		
固定資産合計		0	
資産合計			0
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
短期借入金	0		
預り金	0		
未払金	0		
.....	0		
流動負債合計		0	
2 固定負債			
長期借入金	3,000,000		
退職給与引当金	0		
.....	0		
固定負債合計		3,000,000	
負債合計			3,000,000
<b>III 正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産		0	
当期正味財産増加額(減少額)		0	
正味財産合計			△3,000,000
負債及び正味財産合計			0

注1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4でお願いします。

注2 の部分には、「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては「その他の事業」と記載し、事業毎に区分して別葉で作成してください。

22年度 特定非営利活動に係る事業 会計 財産目録

23年3月31日現在

特定非営利活動 児童青少年自立援助センター広島

単位:円

科目・摘要		金額	
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金預金			
現金	現金手許有高	0	
普通預金	広島信用金庫高陽支店	0	
未収入金			
未収会費	22年度会費	0	
.....		0	
流動資産合計			0
2 固定資産			
土地	〇〇平米		
建物	〇〇平米		
什器備品			
パソコン			
.....			
.....		0	
固定資産合計			0
資産合計			0
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
長期借入れ金	椎葉聖智様(正会員)	3,000,000	
預り金	職員に対する源泉 所得税	0	
未払金	職員給与 〇月分	0	
.....		0	
流動負債合計			3,000,000
2 固定負債			
長期借入金	〇〇銀行〇〇支店	0	
退職給与引当金		0	
.....		0	
固定負債合計			0
負債合計			3,000,000
正味財産			△3,000,000

注1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4でお願いします。

注2 の部分には、「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては「その他の事業」と記載し、事業毎に区分して別の用紙で作成してください。